

アジアギャラリー Asia Gallery

企画ギャラリー Exhibition Gallery

4

■ **アジアの近現代美術** 一黎明期から現代まで
Modern and Contemporary Asian Art - From Its Dawn to the Present Day
4/7(木) - 9/6(火) Thu. 7 April - Tue. 6 Sep

■ **不安の時代** -1990年代以降の映像表現
The Age of Anxiety: Video Art since 1990s
I: 4/7(木) - 6/14(火) I: Thu. 7 April - Tue. 14 June
II: 6/16(木) - 9/6(火) II: Thu. 16 June - Tue. 6 Sep

■ **あじびレジデンスの部屋①**
バナナの葉っぱ作品からSDGsを考える チャクリット・テムノーク
Room for FAAM Residence Program, Vol. 1
Thinking SDGs: Chakkrit Chimnok's Banana-Leaf Works
4/7(木) - 9/6(火) Thu. 7 April - Tue. 6 Sep

■ **あじコレX-I 日本人作家が描いた「朝鮮」**
FAAM Collection X-I, Korea Depicted by Japanese Artists
4/7(木) - 6/14(火) Thu. 7 April - Tue. 14 June

■ **草原の国から** -モンゴル美術の50年
From the Land of Steppe: 50 years of Mongolian Art
4/7(木) - 6/14(火) Thu. 7 April - Tue. 14 June

■ **あじコレX-II ベトナム・モダンの写し鏡** -タ・ティの作品世界
FAAM Collection X-II, Mirror of Modern Vietnam: The World of Ta Ty
6/16(木) - 9/6(火) Thu. 16 June - Tue. 6 Sep

■ **あじびで GO GO ! 乗り物大集合**
Vehicles Get Together!
6/30(木) - 9/6(火) Thu. 30 June - Tue. 6 Sep

休室

9

■ **エモーショナル・アジア**
宮津大輔コレクション × 福岡アジア美術館
Emotional Asia: Miyatsu Daisuke Collection × Fukuoka Asian Art Museum
9/15(木) - 12/25(日) Thu. 15 Sep - Sun. 25 Dec

■ **近代美術VII**
インド近代絵画の精華 [仮称]
—ナンダラル・ボースとウペンドラ・マハラティ
Modern Art VII The Pearls of Modern Indian Painting (Tentative)
Nandalal Bose and Upendra Maharathi
9/15(木) - 12/25(日) Thu. 15 Sep - Sun. 25 Dec

■ **あじびレジデンスの部屋②**
踊りませんか？ チョン・ヨンドゥ
Room for FAAM Residence Program, Vol. 2
Shall We Dance? Jung Young Doo
9/15(木) - 12/25(日) Thu. 15 Sep - Sun. 25 Dec

休室

12

■ **アジアの近現代美術** Modern and Contemporary Asian Art
2023/1/2(月) - 3/21(火) Mon. 2 Jan - Tue. 21 March, 2023

■ **「私」から問う** -多様化するアジアの現代写真
Ask Myself First: Diversifying Asian Contemporary Photography

■ **境界を行き交う** -現代アジアのインスタレーション
Crossing Borders: Installation Art of Contemporary Asia
2023/1/2(月) - 3/21(火) Mon. 2 Jan - Tue. 21 March, 2023

■ **あじコレX-III POSTWAR / 戦後** 旅立ちのとき
FAAM Collection X-III, POSTWAR Time of Departure
2023/1/2(月) - 3/21(火) Mon. 2 Jan - Tue. 21 March, 2023

■ **あじびレジデンスの部屋③**
アバ・カパール(元気ですか)？ ニンディティオ・アディプルノモ
Room for FAAM Residence Program, Vol. 3 Apa Kabar? Nindityo Adipurnomo
2023/1/2(月) - 3/21(火) Mon. 2 Jan - Tue. 21 March, 2023

■ **アニメージュとジブリ展**
一冊の雑誌からジブリは始まった

Animage and Ghibli Exhibition:
The magazine where Ghibli started

4/8(金) - 7/10(日)
Fri. 8 April - Sun. 10 July

主催: FBS 福岡放送、西日本新聞社、
西日本新聞イベントサービス



©1984 Studio Ghibli-H

おいでよ！絵本ミュージアム2022

Welcome to Picture Book Museum 2022

7/19(火) - 8/28(日)
Tue. 19 July - Sun. 28 Aug
※会期中無休

主催: 福岡アジア美術館、
西日本新聞社、TNCテレビ西日本
NPO法人子ども文化コミュニティ



昨年の様子

■ **入江明日香展**
時空の旅人

Asuka Irie:
A traveler beyond
space and time

9/3(土) - 10/9(日)
Sat. 3 Sep - Sun. 9 Oct

主催: 西日本新聞社、西日本新聞イベントサービス

入江明日香 (L'Alpha et l'Oméga) (左壁)
「始まりと終わり (Alpha and Omega)」(部分)
2019 九州芸術の森

■ **ゴールデンカムイ展**

GOLDEN KAMUY
SPECIAL EXHIBITION

10/15(土) - 11/27(日)
Sat. 15 Oct - Sun. 27 Nov

主催: 読売新聞社、九州朝日放送



© 野田サトル/集英社

■ **バンクシーって誰？展**

WHO IS BANKSY?

12/17(土) - 2023年3/26(日)
Sat. 17 Dec - Sun. 26 March, 2023

主催: FBS 福岡放送、西日本新聞社、
エフエム福岡、チケットぴあ九州
西日本新聞イベントサービス



バンクシー「ラブ・イズ・イン・ジ・エア」
Love is in the Air (部分) 2006年 個人蔵

福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

〒812-0027 福岡市博多区下川端町 3-1
リバレインセンタービル 7・8 階
TEL: 092-263-1103 / FAX: 092-263-1105
E-MAIL: faam@faam.ajibi.jp

福岡アジア美術館 主催展覧会案内

特別企画展 | Special Exhibition

おいでよ！絵本ミュージアム 2022

7月19日(火) - 8月28日(日) 会場: 企画ギャラリー

Welcome to Picture Book Museum 2022

Tue. 19 July - Sun. 28 Aug | Exhibition Gallery

子どもたちの感性や想像力・創造力を育むために、五感に働きかける様々な仕掛けで、絵本の世界に入り込めるような空間をプロデュースする展覧会です。16回目となる今年は「だいすき！」をテーマに、約1000冊の絵本と原画の展示や様々なイベントを通して、子どもならではの感性の大切さを伝えます。

※会期中無休、17:30閉室

Note: The gallery will close at 17:30 daily throughout this exhibition.



昨年の様子

エモーショナル・アジア — 宮津大輔コレクション × 福岡アジア美術館

9月15日(木) - 12月25日(日) 会場: アジアギャラリーほか

Emotional Asia: Miyatsu Daisuke Collection × Fukuoka Asian Art Museum

Thu. 15 Sep - Sun. 25 Dec | Asia Gallery, etc.

本展は、1990年代から国内外の現代美術を蒐集し、現在では日本のトップコレクターとして知られる宮津大輔氏の個人コレクションと当館所蔵作品を組み合わせ、現代の揺れ動くアジア社会や人間模様を鮮やかに捉えた現代アートを紹介する特別企画展です。また展覧会の一環として、映像作品の上映会や、ボートレース福岡などの街中会場で作品展示をすることで、アジアの現代アートに気軽に会える場をつくります。



チョン・ヨンドゥ [韓国] 「Bewitched」2001年、宮津大輔所蔵

小企画展 | Temporary Exhibition

近代美術VII インド近代絵画の精華 [仮称]

ナンダラル・ボースとウペンドラ・マハラティ

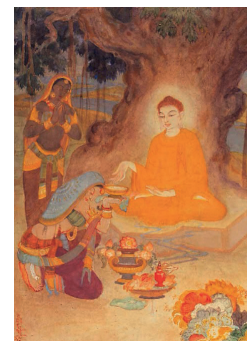
9月15日(木) - 12月25日(日) 会場: アジアギャラリー

Modern Art VII The Pearls of Modern Indian Painting (Tentative)

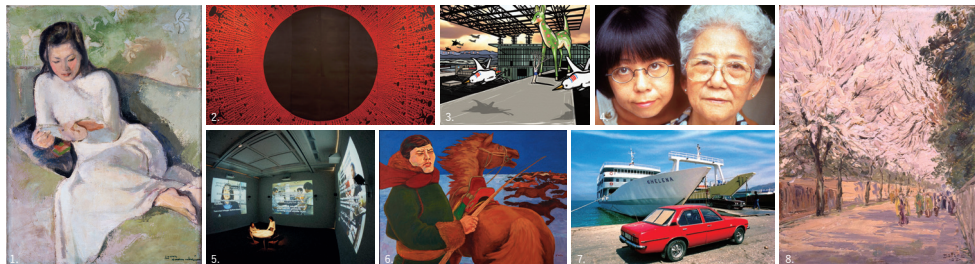
Nandalal Bose and Upendra Maharathi

Thu. 15 Sep - Sun. 25 Dec | Asia Gallery

インド近代美術のパイオニアであり、日本画壇との交流もあったベンガル派の画家ナンダラル・ボース(1882-1966)とウペンドラ・マハラティ(1908-81)。ふたりの画業をニューデリー国立近代美術館の所蔵作品で紹介するとともに、当館所蔵のベンガル派の作品をあわせて展示します。



ウペンドラ・マハラティ [インド]
《釈迦に乳米を捧げるスジャータ》1965年、
ニューデリー国立近代美術館所蔵



アジアの近現代美術

— 黎明期から現代まで

4月7日(木) - 9月6日(火) 会場: アジアギャラリー

Modern and Contemporary Asian Art:

From Its Dawn to the Present Day

Thu. 7 April - Tue. 6 Sep | Asia Gallery

アジア近現代美術の代表的な所蔵作品で、19世紀から現代までのアジア美術の流れをたどります。



I: 4月7日(木) - 6月14日(火) I: Thu. 7 April - Tue. 14 June

II: 6月16日(木) - 9月6日(火) II: Thu. 16 June - Tue. 6 Sep

丸、三角、四角といった、シンプルな形をつかったアジアの現代美術作品を紹介します。

不安の時代 —1990年代以降の映像表現

I: 4月7日(木) - 6月14日(火) II: 6月16日(木) - 9月6日(火)

The Age of Anxiety: Video Art since 1990s

I: Thu. 7 April - Tue. 14 June II: Thu. 16 June - Tue. 6 Sep

世の中の不条理や不安を鋭敏に捉えた1990年代以降のアジアにおけるビデオアートの傑作を紹介します。

「私」から問う —多様化するアジアの現代写真

2023年1月2日(月) - 3月21日(火)

Ask Myself First

Diversifying Asian Contemporary Photography

Mon. 2 Jan - Tue. 21 March, 2023

写真作品が盛んに制作され始めた1980年代以降の、作者自身を写した作品を紹介します。

境界を行き交う —現代アジアのインスタレーション

2023年1月2日(月) - 3月21日(火)

Crossing Borders

Installation Art of Contemporary Asia

Mon. 2 Jan - Tue. 21 March, 2023

1990年代以降に制作されたアジアの大型インスタレーション作品を紹介します。

草原の国から —モンゴル美術の50年

4月7日(木) - 6月28日(火)

From the Land of Steppe: 50 Years of Mongolian Art

Thu. 7 April - Tue. 28 June

1972年にはじまった日本・モンゴルの外交関係樹立50周年を記念して、当館の所蔵品でモンゴル美術の50年をたどります。

あじびで GO GO! 乗り物大集合

6月30日(木) - 9月6日(火)

Vehicles Get Together! Thu. 30 June - Tue. 6 Sep

働き者のショベルカーから海上フェリーまで、夏休み期間中の美術館に子供たちの大好きな乗り物の絵画や写真が大集結します。

旅立ちのとき

2023年1月2日(月) - 3月21日(火)

Time of Departure Mon. 2 January - Tue. 21 March, 2023

受験や卒業を経て新たな生活へと旅立つ季節にあわせ、卒業や旅立ち、学び舎や師弟の絆をテーマにした作品を紹介します。

1. ルオン・シュアン・ニー [ベトナム] 《読書する若い娘》1940年、2. リュ・ジョンジョン (呂勝中) [中国] 《○の負形》1991年、3. ブー・ホア (ト樺) [中国] 《はびこる野蜜》2008年、4. アマダ・ヘン [シンガポール] 《発展・もうひとりの女 #4》1998年、5. 岩井成昭 [日本] 《DIALOGUE》1996-99年、6. バダムジャヴィン・チョグソム [モンゴル] 《夢》1985年、7. ワン・ジュンジェ [台湾] 《ヘレナ》1997年、8. テット・ブアプット [タイ] 《上野公園、東京美術学校》1942年



I. 日本人作家が描いた〈朝鮮〉 4月7日(木) - 6月14日(火)

Korea Depicted by Japanese Artists Thu. 7 April - Tue. 14 June

戦前、アジア各地を旅しながら、その土地の風景や風物を爽やかなパステル画で描いた矢崎千代二と、京城に活動拠点を置き、朝鮮風俗画を艶やかな木版画で掲げた松田黎光。彼らが〈朝鮮〉をどのように見て表現したのか、制作方法や画材に注目しながら深掘りします。



矢崎千代二 [日本] 《京城》1940年

II. ベトナム・モダンの写し鏡 —タ・ティの作品世界 6月16日(木) - 9月6日(火)

Mirror of Modern Vietnam: The World of Ta Ty Thu. 16 June - Tue. 6 Sep

タ・ティ (1920-2004) は、ベトナム近代美術においてキュビズムや抽象絵画の表現をいち早く切り拓いた画家のひとりです。美術学校卒業後間もない1950年に制作した作品を起点に、タ・ティの作風の変化を辿りながら、そこにうつし出されるベトナムならではのモダンな感性に迫ります。



タ・ティ [ベトナム] 《女》1950年

III. POSTWAR / 戦後 2023年1月2日(月) - 3月21日(火)

POSTWAR Mon. 2 Jan - Tue. 21 Mar, 2023

日本人にとっての戦後は、太平洋戦争が終結する1945年にはじまりました。しかしすべての国の人々が同じ年に戦後を迎えたわけではなく、今なお戦争に苦しむ国々が世界にあふれています。ベトナム、カンボジアの人々にとっての戦後 / POSTWAR とは。



リー・ダラブー [カンボジア] 《伝令》2000 / 2005年

第1期: 4月7日(木) - 9月6日(火)

バナナの葉っぱ作品からSDGsを考える チャクリット・チムノーク

Vol. 1: Thu. 7 April - Tue. 6 Sep Thinking SDGs: Chakkrit Chimnok's Banana-Leaf Works

タイの社会では、バナナの葉は昔から様々な用途に使われてきました。バナナの葉を大胆にファッションに取り入れたチャクリット・チムノークの作品と滞在時の活動から、私たちの社会とSDGsについて考えてみましょう。



チャクリット・チムノーク [タイ] 《身体・想像力・乾燥したバナナの葉》2005年

第2期: 9月15日(木) - 12月25日(日)

踊りませんか? チョン・ヨンドゥ

Vol. 2: Thu. 15 Sep - Sun. 25 Dec Jung Young Doo: Shall We Dance?

人々の生活や夢などに取材し、心温まる作品を制作してきた韓国を代表する美術作家のひとりチョン・ヨンドゥ。20年前、2002年にあじびに滞在した時は、美術館に楽しげに踊る人々がいる華やかなダンスパーティー会場を作り出しました。その後の世界的な活躍につづる福岡滞在中の制作活動を、残された記録で辿ります。



「あじびダンスホール」制作風景 (2002年) ©今村薫

第3期: 2023年1月2日(月) - 3月21日(火)

アバ・カバール?(元気ですか)? ニンディティオ・アディプルノモ

Vol. 3: Mon. 2 Jan - Tue. 21 Mar, 2023 Nindityo Adipurnomo: Apa Kabar?

インドネシア現代美術の一大ムーブメントを起こしたキーパーソン、ニンディティオ。若き日にあじびに滞在したときの制作記録、また所蔵作品からその活動に迫ります。



ニンディティオ・アディプルノモ [インドネシア] 《私はそんなジャワ人ではない》2000-2001年